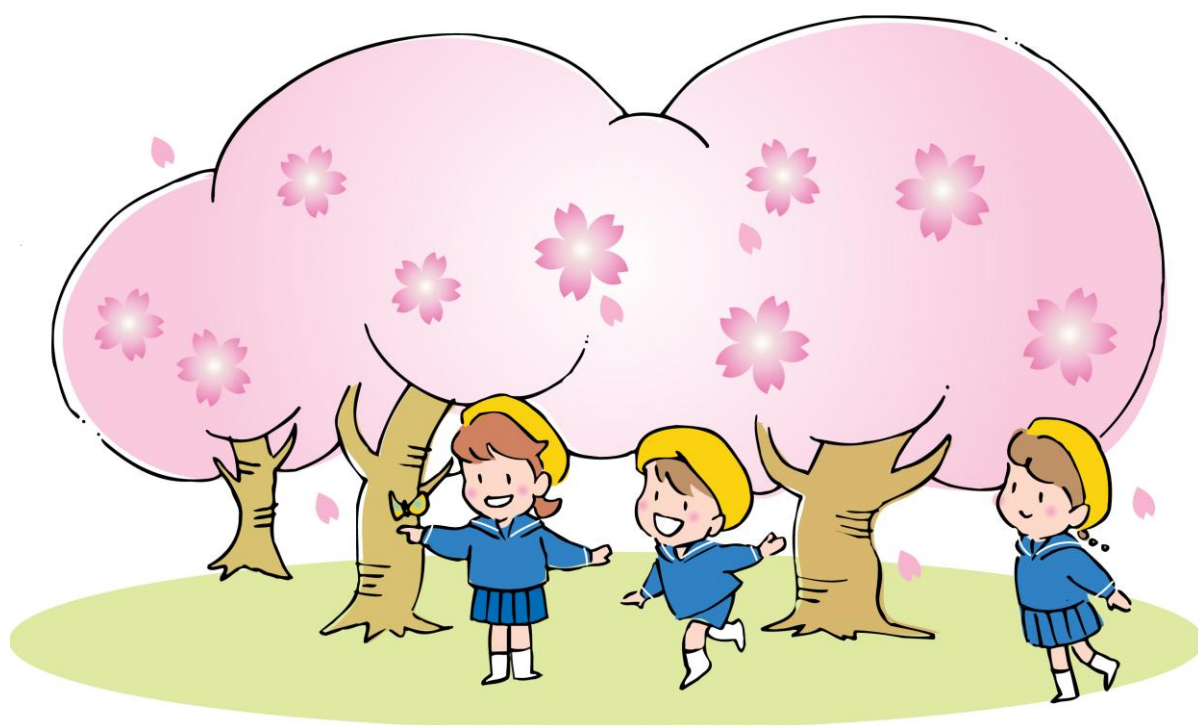


事業報告書

令和6年度

令和6年4月 1日より
令和7年3月31日まで



学校法人 常盤学園

事業計画書

令和6年度

法人の概要 常盤学園

① 名称 : 学校法人 常盤学園

②所在地等 : 奈良県橿原市常盤町332番地の5

電話番号 : 0744 - 29 - 1020

F A X : 0744 - 22 - 7828

③設置する学校・保育所

常盤幼稚園 定 員 : 300名 実 員 : 124名

常盤保育園 定 員 : 100名 実 員 : 100名

④役員の状況

理事長 : 吉 川 隆 博

理 事 : 6名 監 事 : 2名 評議員 : 13名

⑤教職員の状況

常盤幼稚園

園 長 : 1名 副園長 : 1名 教 員 : 8名

職 員 : 6名 園 医 : 2名

常盤保育園

園 長 : 1名 副園長 : 1名 教 員 : 16名

職 員 : 7名 園 医 : 2名

保育時間・保育時間等

常盤幼稚園

月曜 ～ 金曜 : 午前10時～午後2時（お迎えは3時まで）

第1・3・5土曜: 午前10時～11時（お迎えは12時まで）

第2・4土曜 : 休 園

給 食 : 月曜～土曜 牛乳・味噌汁・米飯の弁当給食を実施

◇園内の調理施設で、産地の明確な食材を使用し安心・安全な給食を提供します。

保育料（給食・教材費・施設設備費を含む）

4・5歳児 38,000円／月（令和5年度迄の入園児:35,000円）

3歳児 39,000円／月

園バス維持費:5,000円／月

④入園時の費用

入園料:30,000円 教育充実費:20,000円（4歳児:10,000円）

常盤保育園

月曜 ～ 金曜 : 午前8時～午後4時

土曜 : 午前8時～午後1時（第2・4土曜:休 園）

特別保育

早朝保育 午前7時00分より

延長保育 午後4時より午後6時30分

給 食 : 月曜～土曜 牛乳・味噌汁・米飯の弁当給食を実施

◇園内の調理施設で、産地の明確な食材を使用し安心・安全な給食を提供します。

保育料は市の算定による

園バス維持費:5,000円／月（バス利用者に限る）

事業の概要

教育理念

* 進んで挨拶できる子どもに育てよう

挨拶は心の窓と言われます。「おはよう」「さようなら」からはじまり「ありがとう」「ごめんなさい」、これらの言葉は人との距離を近くする言葉です。自分の思いを人に伝え、人のことを思いやる気持ちを育てます。

* ケンカして仲直りして、人間関係がつかれる子どもに育てよう

ものは分け合うということ、ものには順番があるということ、遊びや生活の場を通して、子どもたちは学んでいきます。
時には順番やおもちゃの貸し借りでぶつかり合うこともあるでしょう。仲直りしたときの嬉しい気持ち、順番やものの貸し借りがうまくいかない悔しい気持ちを経験することで、どうしたら友だちと仲良く遊ぶことができるのかを工夫するようになっていきます。その経験が人の気持ちを考えることにもつながります。先生はその仲立ちとなれるようきめ細やかに見守ります。

* 食育を通してゆっくりと考えられる子どもに育てよう

辛酸甘苦味、そして第5の味と言われる旨味は、味覚だけでなく心を育てます。食育を通してたくましい体と、落ち着いて考えられる心を育てます。

この3点を基本として、様々な体験や遊びを取り入れながら健やかに成長できるよう取り組みます。そして様々な遊びや体験を通してからだの軸（体幹）を育み、人と関わる力をそだてます。

6年度の主な事業の実施状況

4月	入園式 始業式 避難訓練（以降毎月実施）
5月	健康診断 遠足
6月	歯科検診
7月	七夕 吉野山・林間活動 夏祭り 終業式
8月	夏休み（幼稚園） 夏期保育（保育園） お楽しみ会
9月	始業式 運動会
10月	お月見会 遠足
11月	七五三詣り どんぐり拾い 作品展
12月	クリスマス会 終業式 冬休み（幼稚園） 冬期保育（保育園）
1月	個人懇談
2月	節分会 発表会
3月	お別れ会 卒園式 終了式 春休み（幼稚園） 春期保育（保育園）

その他の主な事業の目的・計画

0, 1, 2 歳 乳児期の心の育成 （保育園）

からだの発育・発達、そして心の発達が目覚ましい0・1・2歳児の保育では一人ひとりの様子や特性に細やかなまなざしをもって関わることを心がけます。子どもの様子を丁寧に聞くなかで保護者との信頼関係を築き、成長や課題について、ゆっくりと話し合うことも大切にします。

保育園で安心して過ごせる環境を整えることで、幼い子どもたちの健やかでのびのびとした成長を支えていきます。

生活の中では健康状態の把握を行いつつ、複数の担任が十分に一人ひとりの子どもの心に寄り添った言葉掛けを大切にします。

そして日々の戸外遊びを通して心とからだの発育を促すために、園庭内をしっかりと歩いたり、ボールを追いかけて走ったりという活動を大切にします。身近な先生と気持ちを通わせ合う安心感から、子どもたちの豊かな感性を育みます。

3, 4, 5 歳児 「10の姿」の育成 （幼稚園・保育園）

保育要領に5歳児の終わりまでに育ってほしい「10の姿」として下記の事項が挙げられています。

- 1、健康な心と体
- 2、自立心
- 3、共同性
- 4、道徳性。規範意識の芽生え
- 5、社会生活との関わり
- 6、思考力の芽生え
- 7、自然との関わり・生命尊重
- 8、数量・図形、文字等への関心・感覚
- 9、言葉による伝え合い
- 10、豊かな感性と表現

「10の姿」の視点は、小学校から園児を知る時の手掛かりでもあります。個々の遊びや活動が、どの領域に関わるのか考えながら小学校へのスムーズな接続を視野に入れます。

